

## 鹿島開発とワールドカップを支えた国道124号について 渡邊 一夫氏 × 横田 喜一郎氏

元県土木部長

元技監兼検査指導課長  
(当時：潮来土木事務所長)



いばらきの公共事業を紐解く

### 地域経済を支える重要道路

事業の目的は、交通量の増大に合わせた車線数を4車線から6車線に増やすこととが主なものでした。同時に、中央分離帯の開口部を閉鎖して交差点のみで右折可能とし、また右折車線と直進車線の間隔を広くするなど、事故防止対策により安全性を向上させることも目的のひとつでした。

私は平成27年4月、潮来土木事務所所長として赴任しました。当時、潮来土木事務所は、国道355号牛堀麻生バイパスの地盤改良工事、宮中佐田線「猫堀橋」の下部工事、潮来佐原線の4車線化や深沼浜渡路の拡幅工事などを行って

### 老朽化の銚子大橋架替

鹿島開発の主軸となった国道124号は、千葉県銚子の銚子大橋前交差点を

江戸時代常陸国水戸を中心に街道が整えられ、水戸街道、岩城相馬街道、棚倉街道、結城街道、飯沼街道などがあつたそう。飯沼街道は、水戸、鹿島、下総国飯沼村(銚子、飯沼観音)を結ぶ幹線道路で、水戸、鹿島は「かしま道」と呼ばれる鹿島神宮参詣の道であり、神栖、銚子までは「てうし(ちようし)道」と呼ばれる、当時の人々の信仰の道でもあつたようです。この飯沼街道が、国道124号の原形だつたのではないのでしょうか。



起点とし、水戸駅前交差点に至る延長約100kmの一般国道です。しかし、鹿嶋市から終点の水戸市までの区間は、国道51号との重複区間となっており、124号の実質延長は銚子市から鹿嶋市までの約35kmです。

茨城の公共・公益事業  
歴史をたどり、後世に残す  
県土木部総括技監・部長編⑦

横田 喜一郎(よこた きいちろう) 1958年生まれ。65歳。81年に入庁し、土木事務所所長に就任。その後、道路建設課係長、国土交通省災害査定官(出向)、潮来土木事務所長、技監兼河川課長を経て、2019年3月に技監兼検査指導課長に就任。現在は、共和コンクリート工業株式会社で勤務しているほか、災害復旧技術専門家としての役割も担う。

このため、事業区間を6つの工区に分け、知手交差点側から工区ごとに順次発注していきました。1つの工区が完了したら次の工区を発注することとし、区間が不連続になって、交通の流れが阻害されないよう気を配りました。

このため、事業区間を6つの工区に分け、知手交差点側から工区ごとに順次発注していきました。1つの工区が完了したら次の工区を発注することとし、区間が不連続になって、交通の流れが阻害されないよう気を配りました。

このため、事業区間を6つの工区に分け、知手交差点側から工区ごとに順次発注していきました。1つの工区が完了したら次の工区を発注することとし、区間が不連続になって、交通の流れが阻害されないよう気を配りました。

このため、事業区間を6つの工区に分け、知手交差点側から工区ごとに順次発注していきました。1つの工区が完了したら次の工区を発注することとし、区間が不連続になって、交通の流れが阻害されないよう気を配りました。



▲鹿島セントラルホテル付近。写真は事業実施前のも

## 鹿島コンビナートの大動脈へ活躍

鹿島コンビナートの大動脈へ活躍  
鹿島コンビナートの大動脈へ活躍  
鹿島コンビナートの大動脈へ活躍

鹿島コンビナートの大動脈へ活躍  
鹿島コンビナートの大動脈へ活躍  
鹿島コンビナートの大動脈へ活躍

鹿島コンビナートの大動脈へ活躍  
鹿島コンビナートの大動脈へ活躍  
鹿島コンビナートの大動脈へ活躍

鹿島コンビナートの大動脈へ活躍  
鹿島コンビナートの大動脈へ活躍  
鹿島コンビナートの大動脈へ活躍

鹿島コンビナートの大動脈へ活躍  
鹿島コンビナートの大動脈へ活躍  
鹿島コンビナートの大動脈へ活躍

鹿島コンビナートの大動脈へ活躍  
鹿島コンビナートの大動脈へ活躍  
鹿島コンビナートの大動脈へ活躍

鹿島コンビナートの大動脈へ活躍  
鹿島コンビナートの大動脈へ活躍  
鹿島コンビナートの大動脈へ活躍

鹿島コンビナートの大動脈へ活躍  
鹿島コンビナートの大動脈へ活躍  
鹿島コンビナートの大動脈へ活躍

鹿島コンビナートの大動脈へ活躍  
鹿島コンビナートの大動脈へ活躍  
鹿島コンビナートの大動脈へ活躍

## 地域開発に貢献した91年、これからも私たちの活動が拡がり続けます

社会に必要とされる地域のインフラ整備を、私達と一緒に創りませんか。そんな働く方を募集しております。

幸武建設株式会社  
幸武グループ  
本社 〒314-0143 茨城県神栖市神栖 4-5-31 TEL: 0299-92-5881 FAX: 0299-92-1988 E-mail: info@kobe.ne.jp URL: http://www.kobe.ne.jp

幸武都市開発株式会社  
幸武グループ  
本社 〒314-0144 茨城県神栖市大野原 1-12-1 TEL: 0299-92-4411 FAX: 0299-92-2001 E-mail: info@atopalacohotel.co.jp URL: http://www.atopalacohotel.co.jp